

令和2年度 事業報告書

自 令和2年 4月 1日

至 令和3年 3月31日

公益財団法人 福井県アイバンク

公益財団法人 福井県アイバンク
令和2年度 事業報告
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

〈事業1：眼球の斡旋に関する事業〉

1) 眼球提供者（献眼者）の募集及び登録

【設置箇所】

配布先	ポスター
北陸銀行	22 支店
眼科医会関係	98 か所
ライオン事務局関係	30 か所

【イベント配布】

➤ LC・業者イベント等での配布 ⇒ 8 か所

(※登録用リーフ：2720部・マンガ：490部・Newsletter：30部・ポスター11部)

日付	相手先	送付物	部数	用途
7月	福井県庁退職者連盟	登録リーフ	2000	会員配布
8/28	美浜町役場	マンガ	10	9/11 献血活動にて配布
		ポスター	1	
9/29	福井県建設技術協会	登録リーフ	340	会員配布
10/7	春江坂井ライオンズクラブ	マンガ	280	11/19 坂井高校講義用
10/8	福井県保健予防課	登録リーフ	200	10/8～30 移植普及月間パネル展
		マンガ	200	
10/2	湯川社労士事務所	登録リーフ	50	会員配布
3/17	334-D 地区 キャビネット事務局	登録リーフ	30	334-D 地区セミナー配布
		News Letter	30	
		賛助会お願い	30	
		ポスター	10	

(2) 新規献眼登録数：24名（累計：12,366名 前年度比▲24）

➤ 再登録事業

（平成29年4月～平成30年3月までに献眼登録者された147名の方へ再登録の意思確認の為DMの送信・送付を行った）

➤ 令和2年度 献眼登録抹消者

《結果》196名（※フォローアップの方76名と一番多く占める）

（内訳：献眼・ご逝去・フォローアップ事業・抹消希望・住所不明・重複）

2) 県内病院施設訪問・マニュアル整備事業

- 県内提供施設訪問 病院数：3 か所

3) 眼球の斡旋に関する業務

(1) 献眼実績

- ・献眼数：23 眼（12 名）※前年度比；▲20 名（▲39 眼）
- ・移植数：21 眼（県内斡旋：11 眼・県外斡旋 10 眼）
- ・保存眼斡旋：4 眼（県内斡旋：3 眼・県外斡旋 1 眼）
- ・強膜斡旋：1/4Cut:4 片・1/8Cut:110 片

(2) 提供家族のケア

- ・ドナーファミリー宅ご訪問（移植報告含）・面談
→コロナ禍にて訪問報告自粛中にて今後、報告手段検討

4) 角膜移植希望者の募集及び登録事業

(1) 移植希望者登録フォローアップ事業

- ・移植希望登録者 9 名
待機期間 4 年未満：9 名

〈事業2〉眼に関する保健衛生の知識の普及啓発

1) 広報誌の発行事業

医療機関・眼科医院・保健所・ライオンズクラブ等関係機関への配布

- (1) 「Eye Bank Journal」の配布 (2回/年)

2) ホームページ・Facebookの運用

- 献眼登録・角膜移植とは…など、移植医療への情報発信
- ドナーファミリー（献眼者家族）の声や毎月・累計の献眼数の表示等掲載
- 講演の様子や、イベント・式典案内等の情報開示

3) イベントの開催・参加、メディアとのコラボ企画

- “グリーンリボンサポートキャンペーン”（10月・11月 FBC とのコラボ企画）
 - (1) “目の愛護デー「目の無料検診」”の開催
→新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

 - (2) “ドナーファミリーの集い”の開催
→新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

4) 学習会講師派遣事業

日時	研修会名	主催
11/19	「高校生を対象とした献眼啓発活動」 ～坂井高等学校～	春江坂井ライオンズクラブ

5) その他

(1) 新聞掲載・取材・CM等

・福井新聞 1件・県民福井 3件

- ① 理事長就任：福井・県民福井
- ② 元気のかげはし～移植待つ患者に光を～：県民福井
- ③ 元気のかげはし～提供への理解深めて～：県民福井

(2) “グリーンリボンサポートキャンペーン” FBC とのコラボ企画スポット CM

・10/1（木）～10/31（土） FBC 放送局の番組間の CM 15秒 35本

※セーレン・アイビックス・平野純薬 企業支援 CM